

わくわくボランティア

第33号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

育てふくしの心

～福祉協力校活動紹介～



大江小学校

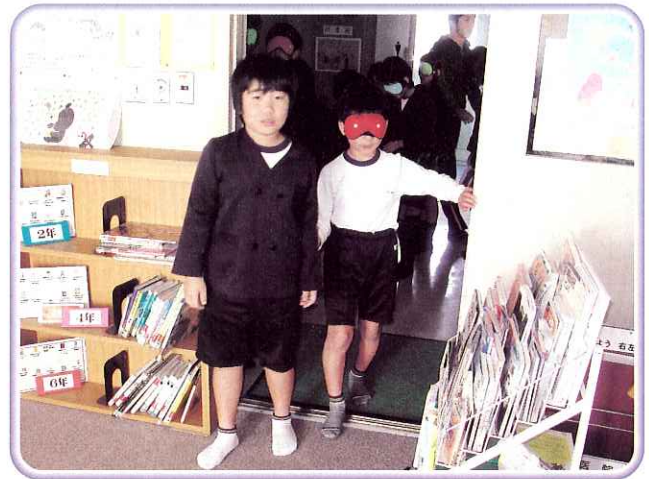
10月17日(水)に6年生の児童が車いす体験を行いました。車いすの基本的な操作の説明を受けた後、屋外で段差やスロープなどを体験し、少しの段差や緩い坂道でも介助をする大変さを感じていました。また、コミュニケーションをとりながら介助することの必要さも学ぶことができ、今回の体験を通して児童たちは、障がいについても関心を持つことができました。



▶ 車いす うまく押せるかな?

海西小学校

11月16日(金)、5・6年生の児童がアイマスク体験と車いす体験を行いました。ほとんどの児童たちは初めての体験でしたが、「相手を思いやる気持ちを大切に」を目標として、それぞれの体験をしました。介助するにあたり、声を掛けるなどコミュニケーションの必要性も学ぶことができました。今回の体験をきっかけに児童たちも、ふくしに興味をもつことができました。



◀ アイマスク体験中

養南中学校

市内にお住まいで視覚障がい者の伊藤国男さんをお招きして講演会を行いました。伊藤さん自らが代表を務め、進んでボランティア活動を行っていることや、普段の生活などについての話をしました。話を聞いた生徒たちは、伊藤さんの活動に興味を持ち、自分たちに協力できることはないか考えました。生徒たちのふくしに対する理解も深まったのではないのでしょうか。



伊藤さんの話にみんな夢中

ふくし を身近に感じてね!

平成19年度福祉標語

普段の生活の中で、ふくしをより身近に感じていただくことを目的に、市内の小・中・高の生徒を対象に福祉標語の募集を行いました。各学校からたくさんのお応募をいただき、選考委員会において、それぞれの学校の優秀作品を1点ずつ選定をしました。各学校の最優秀作品は下記のとおりです。応募していただきました生徒の皆さんありがとうございました。



城山中学校の看板



幡長交差点の広告塔

※市内各所に看板を設置しましたので、お近くに寄られた際にはぜひご覧ください。

福祉標語最優秀作品

学校名	名前	福祉標語	看板設置場所
海津明誠高校	2年 平野 絵理香	あいさつが 心と心の かけ橋に	校舎敷地内
高須小学校	6年 矢野 あずさ	さしのべる 手と手があれば 笑顔あふれる	ひまわり前広告塔
吉里小学校	5年 松浦 広実	だれにでも やさしいきもち あげたいな	ひまわり前広告塔
東江小学校	5年 松岡 実愛	思いやる言葉も 心の ボランティア	海津苑前広告塔
大江小学校	5年 後藤 紫帆	ボランティア しぜん笑顔 にっこりと	海津苑前広告塔
西江小学校	5年 伊藤 大貴	思いやり 小さな気づかい 未来をかえる	海津苑前広告塔
今尾小学校	6年 伊藤 樺那	「だいじょうぶ」 やさしい言葉と おもいやり	幡長交差点広告塔
海西小学校	5年 菱田 真由	町中に えがおのまほう 言葉かけ	幡長交差点広告塔
城山小学校	6年 稲垣 祐美	思いやり その気持ちを 実行に	校舎敷地内
石津小学校	5年 伊藤 友里	ありがとう その一言で 笑顔さく	校舎敷地内
下多度小学校	5年 堀田 美友	だれにでも やさしくできる 海津の子	校舎敷地内
日新中学校	2年 小野 涼介	お年より あなたがいるから 私あり	ひまわり前広告塔
平田中学校	2年 金森 鵬靖	ボランティア やればつながる 心の輪	幡長交差点広告塔
城山中学校	3年 西脇 友史	街中で 今日もあふれる ありがとう	校舎敷地内
南濃中学校	2年 生田 大和	思いやり 未来の自分へ 続いてく	校舎敷地内
養南中学校	2年 大西 莉加	あいさつは 人の心を つなぐもの	校舎敷地内

心! すませば...

10月末現在で、1,608名の方々がボランティアセンターに登録して、それぞれの活動をしています。今後、ボランティア活動してみたい方や、興味のある方は一度ボランティアセンターまで相談してみたいかがでしょうか?自分にあつた活動を一緒に考えましょう。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL 55-2300 FAX 55-1990 E-mail: info@kaizu-wel.jp